

おおむら里山村 映画制作ワークショップ

## 「スナメリの詩」プロジェクト

参加者！熱烈！募集中!!

大村の魅力とテーマを地  
元×東京+広島の若  
者視点で再発見！

映像×地域の智恵  
×若い創造力⇒⇒  
新価値+発信力

【短編自主映画】  
15分×8本 勝負  
舞台は大村……

若手映像作家7名+  
地元監督1名

地元の若者による企画  
監督作品は東京チーム  
がバックアップ。

現場ルポ&ロケ地紹介  
など WEB や出版本と連  
携した上映展開を予定

武蔵野美術大学 OB&学生  
多摩美術大学 OB&OG  
東京藝術大学大学院 OB  
共立女子大学 北村ゼミ学生  
都立総合芸術高校 学生, etc.

+

地元スタッフ混合



大村周辺在住の小学生以上の若者監督、中学生以上上限無しのスタッフ、作品意図に沿う出演、料理係、ルポ係、水中撮影、ロケ地や情報の提供、運転手、様々な形で協力支援頂ける方を募集します！

### 【内容&期間】

説明会 5月17日(土)19時～

「まちかど研究室」にて

映像制作体験 5月28日(水)～6月2日(月)19時～21時

■制作の流れ■企画～シノプシス■脚本■ブレイクダウン■準備■撮影■編集■上映

「まちかど研究室」にて

※6月1日(日)は日中撮影あり

※参加者から地元企画1本選出

映像制作ワークショップ (A)8月18～24日 / (B)25～31日

※地元監督班は(A)+(B)、28日～編集、30日夜完成上映予定

※他班は(A)or(B)or(A)+(B)より選択。各自参加できる範囲で。

【参加条件】 映画制作に関する技術や知識は不問。やる気だけはある人歓迎。

撮影機材はプロジェクト側で用意し不要。制作費の支援は無し。

【参加申込】 5月27日(火)〆切

氏名／年齢／メールアドレス／連絡可能な電話番号／参加可能な期間／好きな映画／  
参加目的／作ってみたい映画のことなど、下記まで。不明点お気軽に問い合せください。

【連絡先】 加固(大村) [kakoh@octp-net.ne.jp](mailto:kakoh@octp-net.ne.jp) MOBILE 080-6968-7644

小口(東京) [cutiecircus@ae.auone-net.jp](mailto:cutiecircus@ae.auone-net.jp) MOBILE 090-1427-0619

まちかど研究室 長崎県大村市本町444アーケード内 TEL/FAX 0957-20-8271

【参加費】 ¥3000- (通し)

【主催】 NPO 法人おおむら里山村づくり委員会

<http://www.octp-net.ne.jp/~satoyama/>

【企画】 小口詩子 (武蔵野美術大学映像学科 教授)

## 【参加予定監督】

- 糸川ユウヤ（多摩美術大学 0B）・・・タイドプールスタジオを主宰、活動拠点とし、地域情報の紹介映像を中心に制作。科学、医学、建築分野の企業PRや教育映像を得意とし、CGクリエイターでもある。映像制作業務全般に対応可能。都立総合芸術高等学校 美術科映像メディア専攻 市民講師。
- 石川真吾（武蔵野美術大学0B）・・・「カササギの食卓」がぴあフィルムフェスティバル2005 入選。2006年卒業制作の「出発の時間」は学内優秀作品賞を受賞、ドイツNIPPON CONNECTION映画祭にて上映された。  
デジタル・イメージング技術（DIT／カメラ調整・データ管理・デジタル現像の総合管理）業務、映画／テレビドラマ／予告篇の編集業務をメインに、演出や脚本執筆などもこなす。最近では劇場 3D 映画の 3D テクノロジストとしても活躍。
- 来海昌哉（武蔵野美術大学 0B）・・・卒業制作「かつてと今日を区別する光の中で」が水戸短編映像祭入選。NHK プチプチ・アニメ「森のレシオ」の企画や、大塚愛、レミオロメン、Mr. Children などアーティストのライブ映像の編集合成を手がける。女子美術大学助手。最新作は「チープ・トリック」。
- 廣原暁（武蔵野美術大学、東京芸術大学大学院 0B）・・・卒業制作「世界グッドモーニング!!」が京都国際学生映画祭 2009 準グランプリ&観客賞、ぴあフィルムフェスティバル 2010 審査員特別賞、バンクーバー国際映画祭 グランプリ受賞。ぴあフィルムフェスティバル スカラシップを獲得し「HOMESICK」で劇場デビュー。
- 藤川史人（武蔵野美術大学0B）・・・卒業制作「さようなら、ギガドン」と脚本企画でサンダンス・NHK 国際映像作家賞2009 Finalist。  
在学中ペルーの天野博物館で学芸員として1年滞在。卒業後、多良間島に滞在し農業に従事、島の伝統的な結婚式の様子を記録したドキュメンタリー「Caminando Muchas Lunas」を製作。ドキュメンタリー監督・飯塚俊男の助手を半年間務め、2013年9月から広島県三次市に転居、地域住民と交流しながら山間地域を舞台とする劇映画の準備中。地元密着型の映画制作を志す。
- 水本博之（武蔵野美術大学、東京芸術大学院0B）・・・「深海から来る音」がぴあフィルムフェスティバル2007入選、「舞いあがる塩」がぴあフィルムフェスティバル2008入選。探検家・関野吉晴と武蔵野美術大学出身の若者たちが、自然から採取した素材だけで航海のための舟をつくるドキュメンタリー「僕らのカヌーができるまで」に監督のひとりとして参加。  
他に「蟻食の潜む街路」2010 など。アニメーションや実写など幅広い表現が有機し合うスタイルで精力的に制作・上映の活動を行う。
- 須藤なつ美（多摩美術大学 0G）  
2010年「雑・けもの道」ほしのあきら賞、2014年「おかえり NASA い」柳下毅一郎賞受賞。